

記入例その1

回線設計及び混信計算 (方式、周波数、偏波及び高/低群送信の別を指定して申込む場合)

申込者の文書記号番号を記載 (削除可)

第 号

照会相談業務申込書

申込み日付 (西暦推奨)

年 月 日

一般社団法人電波産業会
会長 ○○ ○○ 殿

(会長氏名につきましてはARIBホームページの「お知らせ」欄をご確認下さい。)

申込者
住所 〒○○○-○○○○
○○県○○市○○町○-○-○
○○ビルOF
(フリガナ)
氏名 ○○○○株式会社
○○○事業部 ○○部
(テンパ タウ)
○○長 電波 太郎 (印)

下記の照会相談業務を受けたいので、申し込みます。

押印者は、照会相談の申込に関して御社(組織)内で職務権限を有する方としてください。

記

1 照会相談業務の内容
回線設計及び混信計算

2 照会相談業務に係る無線回線の概要
方式、周波数、偏波及び高/低群送信の別を指定した次の2無線回線

「免許人名」に係わる次の2無線回線 ← 申込者と免許人が異なる場合のみ記載

(1) 新橋 ~ 東京 (Mバンド Q-40MT-D方式【片方向】)の1無線回線

(MAF-32・H偏波) 指定

(2) 霞が関 ~ 日土地 (Mバンド Q-40MT-D方式【片方向】)の1無線回線

(MAF-37・V偏波) 指定

回線の名称: ○○~●●とした場合
左側○○を「送信側」
右側●●を「受信側」

3 希望する業務委託の完了日
年 月 日

原則、申込み年月日から1ヶ月後の日付 (西暦推奨)
(土日・休日及び年末年始を除く)

4 その他
(1) 詳細は申込条件書のとおり
(2)

ARIBへの連絡事項があれば記載

以上

記入例その2
回線設計及び混信計算に基づく使用可能周波数の検討

申込者の文書記号番号を記載（削除可）

第 号

照 会 相 談 業 務 申 込 書

申込み日付（西暦推奨）

年 月 日

一般社団法人電波産業会
会 長 ○○ ○○ 殿

（会長氏名につきましてはARIBホームページの「お知らせ」欄をご確認下さい。）

申込者
住 所 〒○○○-○○○○
○○県○○市○○町○-○-○
○○ビルOF

(フリガナ)
氏 名 ○○○○株式会社
○○○事業部 ○○部
(テンパ タウ)
○○長 電波 太郎 (印)

下記の照会相談業務を受けたいので、申し込みます。

押印者は、照会相談の申込に関して御社（組織）内で職務権限を有する方としてください。

記

- 1 照会相談業務の内容 原則、チャンネル使用順位に基づく選定を行います
回線設計及び混信計算に基づく使用可能周波数の検討

申込者と免許人が異なる場合のみ記載

回線の名称：○○～●●とした場合
左側○○を「送信側」
右側●●を「受信側」

- 2 照会相談業務に係る無線回線の概要
「免許人名」に係わる次の2無線回線
(1) 新橋 ～ 東京 (Mバンド Q-40MT-D方式【片方向】)の1無線回線
(2) 霞が関 ～ 日土地 (Mバンド Q-40MT-D方式【片方向】)の1無線回線
(MAF-12・H偏波) 希望

希望するチャンネルや偏波があれば記載

- 3 希望する業務委託の完了日
年 月 日

原則、申込み年月日から1ヶ月後の日付（西暦推奨）
（土日・休日及び年末年始を除く）

- 4 その他
(1) 詳細は申込条件書のとおり
(2) 【例】新橋～東京 区間は使用可能なCH、偏波について、検討して下さい。
(3) 【例】霞が関～日土地 区間は既設空中線共用のためH偏波を希望します。

ARIBへの連絡事項があれば記載

以上